市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	溶血性貧血患者における網赤血球比率の上昇がヘモグロビン A1c 値に与える影響
当院の研究責任者	所 属：臨床検査室 責任者：松本 克也
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	ヘモグロビン A1c (HbA1c) は、過去 1~2 か月の平均血糖値を反映する糖尿病診療の重要な指標であるが、溶血性貧血などの病態では、赤血球の寿命が短縮し、HbA1c 値が実際の血糖コントロールを適切に反映しない可能性がある。当院で HbA1c が著しく低値を示す溶血性貧血症例を経験したことを契機に、網赤血球比率 (Retic) と HbA1c の関係性を後方視的に検討し、HbA1c の解釈における注意点を明らかにすることを目的とする。
調査データの該当期間	2024 年 11 月から 2025 年 2 月まで
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	当院にて血糖・HbA1c・網赤血球比率 (Retic) を測定された 275 件の患者検体とする。測定機器は以下の通りである。 ・ 血糖：GA-1172 (アークレイ) ・ HbA1c：HA-8181 (アークレイ) ・ Retic：XN-3000 (シスメックス)
試料・情報の他の機関への提供	本研究で使用する検査データは、他の機関へ提供されることはありません。研究はすべて当院内で実施されます。
個人情報の取り扱い	本研究では、診療記録から抽出された検査データを匿名化したうえで使用します。氏名、診察券番号、生年月日などの個人を特定できる情報は一切利用しません。研究結果は学会や論文で報告されることがありますが、個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は、特定の企業や外部団体からの資金提供を受けておらず、利益相反はありません。
お問い合わせ先	T E L : 0742-24-1251 担当者：臨床検査室 松本 克也
備 考	